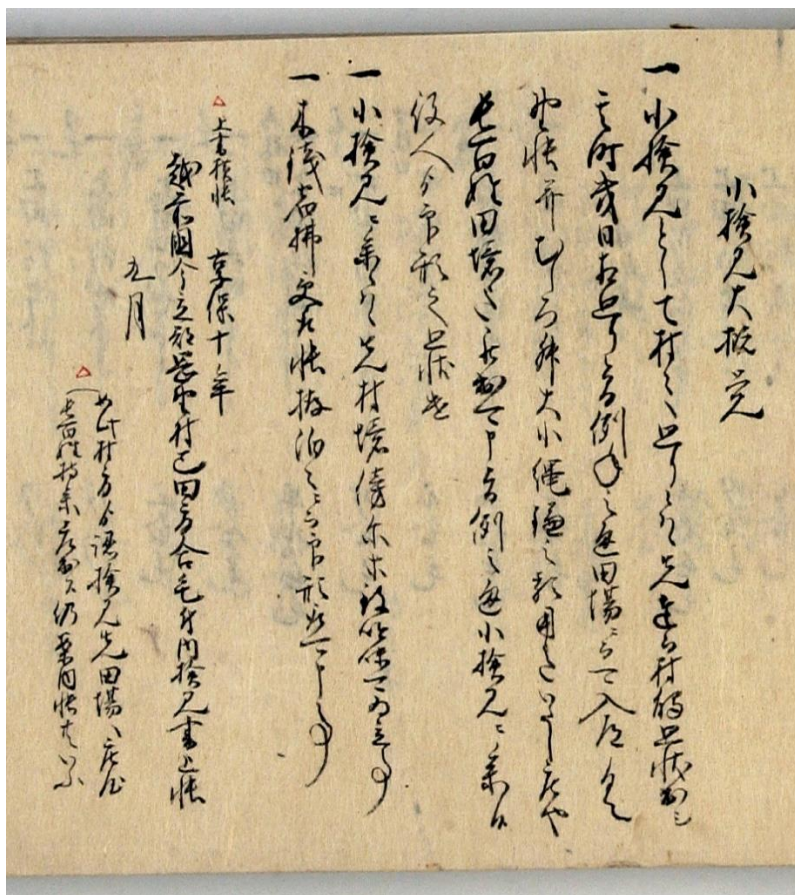


越前市 木村孫右衛門家文書(高・年貢・廻米等諸覚書)

E0013-00134

難易度 ★★☆☆☆



| | | | |
|--------|-----------------|------------|-------|
| 記入欄 | | 小検見大概覚 | |
| 一小検見 | 村々へ廻り | 先達而 | |
| 其時幾日 | 候間、例年之通田場ニ而可入道具 | | |
| 野帳并 | 大小・之類 | 庄や | |
| 長百姓田境迄 | 、例之通小検見ニ | | |
| 方 | 遣、 | | |
| 一小検見ニ | 先 | 傍(勝)示等 | 可為立事、 |
| 一木銭宿払 | 拵、泊々ニ而印形 | 事、 | |
| △上書横帳 | 十年 | | |
| 岡野村 | 書上帳 | | |
| 月 | | | |
| △ | 如此 | 認、検見先田場へ庄屋 | |
| 持参 | ス、仍案内帳共いふ | | |

お名前またはペンネーム

解説のヒント

この古文書は幕領福井藩預地における年貢の検見取(作柄を現地で実際に見て、年貢率を決定する方法)に関するもので、代官が行う大検見の前に、あらかじめ代官下代などの役人が作柄の予備調査を行う小検見について、その概要と留意点を3か条にまとめたもの(覚、部分)です。一条めは小検見実施のための連絡について、二条めは村境の確認について、三条めは検見にもなる宿代の記録についての覚書です。なお、写真の△以下の部分(青網掛け)は、村が役人に差し出す小検見のための帳面の書式などを示しています。

文書館閲覧室では、月替展示「年貢の納めどき」誰が?いつ?どこに?」を開催しています。また、『くずし字用例辞典』『くずし字解読辞典』などくずし字を読むための辞書を、開館中であればいつでもご利用いただけます。